

支援情報等のお知らせ

- 1) 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
 - ① 「県・市町村青少年相談担当職員東毛地区研修会」参加受付中
- 2) 自立支援に関するイベント等の情報
 - ① ひきこもり家族教室『生活を豊かにする』
 - ② オンライン講演会「いじめに関する事実と具体的対応」
 - ③ ひきこもりUX会議共催 講演会「当事者が語るひきこもり」
 - ④ 県社会福祉協議会 7月から「ひきこもりサロン」始めます
 - ⑤ 県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ10」
- 3) 民間活動団体等の紹介
 - ① 桐生市 オルタナティブスクール「アンシャ」

1 7/28「県・市町村青少年相談担当職員東毛地区研修会」参加受付中

県子ども・若者支援協議会では、困難な状況に子ども・若者の支援に携わっている方を対象に研修会を開催します。
会場が広いので定員に余裕があります。参加を希望される方は締切り日が迫っているので早めに手続きを行ってください。

今回は「不登校・ひきこもり状態の児童生徒への支援アプローチ」をテーマに、児童福祉や社会福祉の視点から本人や家族が抱える問題をどのように解きほぐして支援につなげているのか、寄り添い支援員の視点から不安やトラウマを抱えて一歩を踏み出せないでいる本人にどのような関わり方をしているのか等を報告していただきます。
寄り添い支援の実例も聞くことができます。是非、話を聞いて支援の参考にしてください。

最後に当事者への支援アプローチについて、NPO法人リンケージ理事長の石川さんの進行で皆さんで意見交換を行います。

■日時 令和4年7月28日(木) 13:00~16:10

■会場 邑楽町中央公民館(邑楽町大字中野2569-1)

■内容

(1) 相談・支援機関における取組

- ① 児童相談所の児童福祉司による支援アプローチ
報告者 東部児童相談所 工藤 智子氏
- ② スクールソーシャルワーカーによる支援アプローチ
報告者 東部教育事務所SSW 石原 晴美氏

(2) 第2部 意見交換

- ① 支援現場からの報告
NPO法人カウンセリング&コミュニケーション・ミュ
支援員 富樫 みち子氏
まなびバ!シリウス
スタッフ 青木 寛子氏

- ② 意見交換
進行役 NPO法人リンケージ理事長

臨床心理士 石川 京子氏
助言者 みどりクリニック院長
医学博士 鈴木 基司氏
登壇者 工藤氏、石原氏、富樫氏、青木氏

(3) まとめ 石川京子氏

■申込み

定員 150人 (先着順) 期日: 7月19日(火)まで

【群馬県庁】ぐんま電子申請受付システムで申込みください

https://s-kantan.jp/pref-gunma-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=7900

【問合せ連絡先】

群馬県子ども・若者支援協議会
(県児童福祉・青少年課青少年育成係)
電話 027-226-2393
e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp

2 | 7/28 ひきこもり家族教室『生活を豊かにする』

ひきこもり支援センター(県こころの健康センター内)では、ひきこもりに悩んでいる家族を対象に家族教室を開催します。

ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを学びながら、ご家族自身の気持ちにゆとりを持つ機会としませんか。

■教室の内容はCRAFT(認知行動療法)を参考にしています。

■「家族の気持ちの安定が、本人の気持ちにも影響を与え、本人の状態が良くなる」という研究結果があります。

■支援者の方の参加もお待ちしております。
まずはご連絡ください。

■県のホームページに使用するテキストを掲載しています。

こちらからダウンロードしてください

<https://www.pref.gunma.jp/07/p11710028.html#hikikomori>

【家族教室】

教室: 7月28日(木) 13:30~16:00

内容: 『生活を豊かにする』

会場: 群馬県こころの健康センター(前橋市野中町368)

連絡先: ひきこもり支援センター
専用ダイヤル 027-287-1121

<参加者の声>

「皆さんのお話から元気をいただけた」
「工夫できるところが見つかった」
「気持ちに余裕が持てるようになった」
「選択肢が広がった」 etc...

3 | 7/31 オンライン講演会「いじめに関する事実と具体的対応」

県児童福祉・青少年課では「子どもの心のケアネットワーク事業」として今年度から医療・教育機関と連携して「子どもの自殺ゼロプロジェクト」に取り組んでいます。

近年、県内児童相談所では虐待相談件数が増加しており、虐待を受けた子どもたちの心の健康に及ぼす影響（愛着障害・トラウマ・解離等）が懸念されています。

県内における直近3年間の10代自殺死亡率が全国ワースト13位になっていることから、その対策として「子どものこころの問題」に向き合うことのできる医師及び教育者の養成が喫緊の課題となっています。

そこで、初年度事業として群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野教室に委託して、「子どもの自殺未遂等に関する実態調査」「教育コンテンツ作成」「医師等向け研修」「学校職員向け研修会」による「子どもの自殺ゼロプロジェクト」に取り組んでいます。

今回、この事業の一環で、オンライン講演会を公開します。

【講演会の内容】

日時：7月31日（日）10:00～11:30

場所：オンライン（Zoom使用）

講師：和久田 学氏

（公益社団法人 子どもの発達科学研究所 所長・主席研究員）

テーマ：「いじめに関する事実と具体的な対応」

対象：子どもに関わる専門職の方

参加費：無料

定員：200名（申込み先着順）

<講師のプロフィール>

特別支援学校教諭として20年以上の勤務。

連合大学院で科学的根拠のある支援方法、発達障がい、問題行動に関する研究を学び小児発達学の博士学位を取得。

現在、子どもの問題行動（いじめや不登校・暴力行為）の予防・介入支援に関するプログラム・支援者トレーニング・教材の開発に取り組む。

<申込み・問合せ先>

群馬大学小児科「子どもの自殺ゼロプロジェクト」事務局

Mail:kodomo-net@ml.gunma-u.ac.jp

4

8/31 ひきこもりUX会議共催 講演会「当事者が語るひきこもり」

県障害政策課では、一般社団法人ひきこもりUX会議との共催で、「不登校、ひきこもりの経験者が、その思いや家族、支援者の対応について語る講演会」を開催します。

- ・身近な人が「ひきこもり」で心配だ。
- ・どのように接したら良いかわからない。
- ・どんな思いでいるのかわからない。

こんな経験をされたことはありませんか。

講演会では、外から見えづらい当事者の思い、家族や支援者、身近な人ができることや考えて欲しい視点について経験者がお話しします。

「誰もが生きづらい」と言われる現代社会、いつでも誰でも「ひきこもり」になる可能性はあります。誰もが安心して生きられる社会づ

くりのために、一緒に考えてみませんか。

【講演会の登壇者】

- 丸山康彦氏：不登校・ひきこもり相談室「ヒューマン・スタジオ」代表兼相談員。
高校・大学時代のひきこもり経験を経て、2019年から不登校・ひきこもり相談を開始。
- 林 恭子氏：一般社団法人ひきこもりUX会議共同代表理事。
高校2年で不登校、20代半ばでひきこもりを経験。
2012年から当事者発信を開始。

【講演会の概要】

- 日時：8月31日（水）13:30～15:30
会場：昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館）小ホール
JR両毛線 前橋駅南口 徒歩8分
（前橋市南町 3丁目62番地1）
- 参加費：無料
定員：300名（申込み先着順）
申込み：締切り 8月30日（火） 17:15
<電話> 群馬県 障害政策課 TEL：027-897-2648
月～金/8:30～17:15（土・日・祝は休み）
<申込フォーム>
<https://forms.gle/pip8WWubSV5CAV5w6>

【講演会後に小さな交流会】

「こんな状態は自分だけではないか」「何かできることはないだろうか」と思っている方々で交流会を開きたいと思います。

ひきこもりの当事者や経験者はもちろん、ご家族や支援者など関心のある方は集まってみませんか。
安心して集まれる交流会は誰にも必要な「居場所」です。

◎時間は1時間程度、途中退出・休憩は自由です。

◎講演会終了後、スタッフからご案内します。

<ひきこもりUX会議>

2014年6月発足。ひきこもりをはじめ、人とかかわる困難さ、居場所のなさ、“ふつう”や“こうあるべき”と違うこと—さまざまな背景に起因する「生きづらさ」。
そのすべてを「Unique eXperience(ユニーク・エクス・リエンス＝固有体験)」と捉え、不登校、ひきこもり、発達障害、性的マイノリティなどの当事者・経験者が、当事者視点で「生存戦略」提案・発信を続ける。

活動の詳細はHPをご覧ください。

<https://uxkaigi.jp>

5 群馬県社会福祉協議会 7月から「ひきこもりサロン」始めます

県社会福祉協議会では、県内町村にお住まいの方を対象に3月まで毎月「ひきこもりサロン」を各地で開催します。
「のんびり・ゆったり・みんなでひなたぼっこ」を合い言葉に県社協や会場地社協の相談員が対応します。（個別相談含む）

参加を希望される方は、下記案内URLで都合のよい会場と日程を選んで各連絡先に申し込んでください。

<ひきこもりサロンの内容>

- 当事者のサロン【ぶるーばーど】
出入り自由。途中退席OK。当日申込みもOK。
とにかく気軽にいらしてください。
- 家族のサロン【ひなたぼっこ】
家族同士しかわからない悩みを共有しましょう。
家にいるのがつらい方、ここに来てたのしくお話ししましょう。
- 傾聴セラピー【Your Eyes】
誰かに話を聞いて欲しい方。
個別に1時間しっかりお話をうかがいます。
- 出張傾聴セラピー
自宅や近所の希望する場所でお話をうかがいます。
メール・電話相談も随時おこなっています。

<各問合せ先>

- 各会場（各社会福祉協議会）
玉村町、下仁田町、東吾妻町、長野原町、みなかみ町、
大泉町、邑楽町
吉岡町（町民限定）

「ひきこもりサロン」の案内はこちらを御覧ください。
⇒ <https://www.g-shakyo.or.jp/news/41210.html>

注) 市にお住まいの方はこちらに御相談ください
⇒ <https://www.pref.gunma.jp/02/d0100089.html>

6 群馬県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ10」
インターネット通販の定期購入トラブル。
－「お試し」のつもりが定期購入に！？－

インターネット通販での消費者トラブルが増えています。
SNSなどの広告からダイエットサプリなどを1回限りのお試しで
注文したつもりが、気づかないうちに「定期購入」になっていたなど
のトラブルが多発しています。
気軽に注文できるインターネット通販ですが、「注文確定」をクリ
ックする前に、もう一度チェックポイントで確認しましょう。

【トラブル防止のチェックポイント】

- ・1回限りの購入か、継続的な購入かよく確認
- ・解約や返品が可能か、その条件・方法を確認
- ・特に未成年の場合は、契約前に親に相談
- ・契約内容や業者とのやりとりをスクリーンショットなどで記録に残しておく

※詳しい内容はこちらをご確認ください（国民生活センターHP）
https://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20210617_1.html

★令和4年6月1日施行の改正特定商取引法により、誤認させる表示
によって申込みをした場合は、契約を取り消せる可能性があります。

こまったら、まず相談！！
消費者ホットライン「188（いやや!）」

《お問い合わせ》
群馬県消費生活センター 027-223-3001

<https://www.pref.gunma.jp/05/c0900056.html>

7 活動紹介 桐生市 オルタナティブスクール「アンシャ」

4月から桐生市新里町でオルタナティブスクールを開校しました。校舎は県立ぐんま昆虫の森の駐車場の南、わたらせ渓谷鉄道のお座敷列車を借りています。

学習時間は月・火・木（水・金はオンライン学習）の9:00～15:30、生活体験や遊びに紐づけた授業と、自分のペースでじっくり、ていねいに取り組むことで基礎学習の向上と定着をねらいます。

自分の考えや思い、アイディアは自由であり、表現することを大切に授業を行います。

特に「対話の時間」を大切にしています。一つのテーマに沿って異学年の子どもたちが全員で話し合います。現在、小学1年生から中学1年生までいます。みんなで「正解」を気にしないで、自分の考えを周りに伝え合えることを大事にしています。

校名の「アンシャ」はフランス語で「猫」を表します。自由気ままに生きる猫のように自由に学び自分の好きなことができる、そして、自分の言動に責任を持てる人に育ってくれたらと願っています。

活動の様子はこちらを御覧ください

⇒ <https://www.facebook.com/Un-chat-105724471456305/>

⇒ <https://www.instagram.com/accounts/login/?next=/un.chat2021/>



次号は、2022年8月下旬を予定しています。
本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。
また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

..... 群馬県子ども・若者支援協議会

- ▼ 事務局 群馬県前橋市大手町1-1-1 群馬県生活こども部
児童福祉・青少年課内（県庁舎 12階南フロア）
- ▼ TEL 027-226-2393
- ▼ FAX 027-223-6526
- ▼ e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
- ▼ HP <http://smilelife.pref.gunma.jp>